

「ああ特攻勇士之像」慰霊祭参加

5月26日（土）11時から千葉県護国神社の「ああ特攻勇士之像」前において、特攻で散華された県出身138柱を慰霊した。

隊友会からは、神原会長、河西監事役、三浦理事役、阿比留柏支部長及び沼南支部渡辺会員、米谷会員の6名が参列した。

また、特攻隊戦没者慰霊顕彰会、千葉県偕行会、東葛偕行会、千葉県郷友会及び下総水交会から合計14名が参列した。

本勇士之像は、さきの大戦で国を思い、故郷・家族を想いながら生還を期しえない特攻として出撃、亡くなられた英霊の記憶を県民の内に永く留めることを目的に会員各位からも浄財を頂き、平成23年5月26日に竣工・除幕したもので、慰霊祭は毎年5月26日に執り行われているが、コロナ禍の影響で令和元年以来、参列者を得ての斎行となった。

最後に新本殿に置いて、英霊5万7828柱に対し、総員で拝礼した。

千葉県護国神社担当 三浦 洋

